

平成 18 年 度

航路標識整備事業関係補正予算配分概要

目 次

. 平成18年度航路標識整備事業関係補正予算配分方針	1
. 18年度補正予算配分総括表	2
. 事業別概要	3
. 配分箇所具体事例	4

平成19年2月

海上保安庁

・平成18年度航路標識整備事業関係補正予算配分方針

平成18年度航路標識整備事業関係補正予算については、平成18年9月に発生した台風13号をはじめとして、前線通過に伴う豪雨・波浪による被害の早期復旧のために災害復旧費が計上されるとともに、災害防止対策として一般公共事業費が計上されたところである。

本補正予算の配分に当たっては、台風、地震等の自然災害が発生した場合に甚大な被害が想定される航路標識の災害防止対策のため緊急に必要な事業に重点的かつ効率的な配分を行うこととする。

平成18年度補正予算配分総括表

[総事業費]

(単位:百万円)

区 分	緊 急 防 災			ぜ ろ 国 債			合 計		
	本庁配分	一括配分	計	本庁配分	一括配分	計	本庁配分	一括配分	計
航路標識整備事業 直轄	895	0	895	0	0	0	895	0	895
合 計	895	0	895	0	0	0	895	0	895
直 轄	895	0	895	0	0	0	895	0	895

(注)総事業費ベースである。

・事業別概要

航路標識等の緊急防災

1. 背景・目的

平成18年9月に発生した台風をはじめとして、前線通過に伴う豪雨・波浪及び近年全国各地で多発した強い地震により、航路標識施設の一部流失、損壊、亀裂等の被害が発生したことに鑑み、今後甚大な被害が想定されている緊急性の高い箇所について、再度災害防止のための耐波浪緊急補強及び緊急震災補強等を行い、安定的な海上輸送ルート及び船舶航行の安全確保を図る。

2. 平成18年度補正予算額

事業費 895百万円

国費 895百万円

3. 事業（経費）の概要

(1) 航路標識の再度災害防止のための耐波浪補強

うらやすおきとうひょう

浦安沖灯標（千葉県浦安市）など33箇所

227百万円

(2) 異常気象の下での航路標識への確実な電力供給の確保

おおいたこうひよしぼるはくちひがしぼうはていとうだい

大分港日吉原泊地東防波堤灯台（大分県大分市）など69箇所

230百万円

(3) 航路標識等の倒壊や損壊を防止するための耐震補強

らうすとうだい

羅臼灯台（北海道目梨郡）など3箇所

408百万円

(4) 旧式の航路標識用灯器の免震化

きんかさんとうだい

金華山灯台（宮城県石巻市）など2箇所

30百万円

・配分箇所の具体事例

緊急防災

都道府県名	箇所名	配分額	事業概要
千葉県	うらやすおきとうひょう 浦安沖灯標	百万円 15	<p>事業内容 浦安沖灯標の耐波浪補強</p> <p>完成時期 平成18年度末</p> <p>緊急性及び効果 平成18年9月の台風13号や前線通過に伴う豪雨・波浪により標識施設が流出する等の被害を受けたことを踏まえ、波浪の影響を強く受ける場所に設置されている標識について一斉点検を行った結果、浦安沖灯標において基礎部に亀裂等が発生し、耐波浪強度が低下していることが確認されたことから、緊急に耐波浪補強整備を実施し、安定的な海上輸送ルート及び船舶交通の安全を確保する。</p>
大分県	おおいたこうひよしぼる、はくち 大分港日吉原泊地 ひがしほうはていとうだい 東防波堤灯台	8	<p>事業内容 大分港日吉原泊地東防波堤灯台の太陽光発電化整備</p> <p>完成時期 平成18年度末</p> <p>緊急性及び効果 平成18年9月の台風13号の暴風、波浪により、三重式見港式見防波堤灯台(長崎県長崎市)の電柱の倒壊により電気供給配電線路が断となる事故が発生したことを踏まえ、風浪の影響を受けやすく、配電線路断による消灯事故が懸念される標識について一斉点検を行った結果、大分港日吉原泊地東防波堤灯台において、対策を講ずる必要があることが確認されたことから、緊急に災害に強い電源への移行(太陽電池化)整備を実施し、安定的な海上輸送ルート及び船舶交通の安全を確保する。</p>
北海道	らうす、とうだい 羅臼灯台	7	<p>事業内容 羅臼灯台の耐震補強</p> <p>完成時期 平成18年度末</p> <p>緊急性及び効果 近年全国各地で多発した強い地震により、航路標識施設の一部損壊、亀裂等の被害が発生し、航路標識機能等に障害が発生したことを踏まえ、全国的に航路標識施設を一斉点検した結果、今後、高い確率で発生することが予想されている日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震による被害が想定されている地域にある羅臼灯台において、地震が発生した場合、倒壊等の危険性が高いことが確認されたことから、緊急の補強工事を実施し、安定的な海上輸送ルート及び船舶交通の安全を確保する。</p>
宮城県	きんかさんとうだい 金華山灯台	17	<p>事業内容 金華山灯台機器の免震化</p> <p>完成時期 平成18年度末</p> <p>緊急性及び効果 近年全国各地で多発した強い地震により、水銀槽式回転装置を有する灯台で水銀が飛散し、灯火に異常をきたす障害が発生した。飛散に伴う槽内水銀量の低下は、回転装置の駆動不動を引き起こし、消灯事故が発生することから、今後、高い確率で発生することが予想されている日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震により被害が想定される地域において緊急性の高い金華山灯台について、免振装置の整備を実施し、安定的な海上輸送ルート及び船舶交通の安全を確保する。</p>